

つるの福祉

No. 143
春期号

その一声から始めよう！



4月16日に「いこいのひろば」を行い
道の駅つるにて絵画を描くなど楽しい時間を過ごしました。

目次

- P2～4 … ●第2次都留市地域福祉活動計画 ●平成29年度社協の事業計画
P5 …… ●平成29年度都留市社会福祉協議会 当初予算
●ファミリー・サポート・センターだより
P6 …… ●嘱託職員募集のお知らせ ●社協一般会費ご協力のお願い
●子育てサークル活動支援
P7 …… ●各種教室会員募集のお知らせ ●広報モニター募集のお知らせ ●総合相談所カレンダー
P8 …… ●第35回都留市社会福祉大会
P9 …… ●禾生地区社協活動報告 ●共同募金結果報告 ●善意銀行 ●配食サービス事業
P10・11 … ●ぼられんだより・ボランティアセンターつうしん
P12 …… ●市老連情報 ●絵手紙特集

都留市社協だより 143号

(平成29年5月1日発行)

- 発行 都留市社会福祉協議会
■住所 都留市下谷2516番地1
(いきいきプラザ都留内)
■電話 46-5115



この広報紙は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。

第2次都留市地域福祉活動計画が完成しました！ ～ 笑顔のまちづくり計画 ～

平成24年度から始まった「第1次都留市地域福祉活動計画」も平成28年度で最終年を向かえたことから、5年間の評価を踏まえ、このたび、平成29年度から33年度を計画期間とした第2次都留市地域福祉活動計画を策定いたしました。

この「地域福祉活動計画」は、地域社会にある日常生活の課題を解決することを目的として、これまでの住民の地域福祉活動の経験を活かしながら、地域福祉を一層向上するための指針となるものです。

本計画の策定にあたり、熱心にご議論いただきました地域福祉活動計画策定委員の皆様をはじめ、アンケート調査等にご協力いただきました地域の皆様、また福祉事業者の方々に深く感謝を申し上げますとともに、今後とも本計画の推進に対しまして、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後の予定

この計画を推進するとともに、市民のみなさまや関係者のみなさまにダイジェスト版を6月にお届けいたします。



3月21日に策定委員会より会長に答申書の提出がなされました。

平成29年度 都留市社会福祉協議会の事業計画

近年、急速に進む少子高齢化や核家族化、価値観や生活様式が多様化、さらには、ひとり暮らし高齢者の増加や近隣関係の希薄化など、地域福祉を取り巻く環境は大きく変化しております。

また、頻繁に発生する地震や、豪雨、豪雪などに伴う大規模な自然災害により、多大な犠牲者と混乱が生じていることから、私たちは、これらの災害から得た教訓と経験を日常における地域福祉活動の推進に生かしていくことが求められています。

社会福祉協議会は、地域福祉推進の中核的組織として、深刻な生活課題



基本方針

や新たな地域福祉の課題に向き合い、誰もが住み慣れた地域において、健康で安心して自立した日常生活が送れるよう、地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組んでいく必要があります。

都留市社会福祉協議会は、これまでの地域福祉活動の経験をいかしながら、社会福祉関係者の更なる連携強化を図り、行政とのパートナーシップを構築して、地域福祉をより一層向上するための各種事業に積極的に取り組み、地域住民や地域社会のために貢献していきます。

社会福祉事業

1 法人運営事業

- 理事会・評議員会の開催
- つるの福祉発行事業
- 社会福祉協議会の様々な情報を広く市民の皆様へ周知することを目的に、社協だより「つるの福祉」を年4回発行
- 非常災害基金事業

2 福祉活動推進事業

- 社会福祉大会事業
- 社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、一層の地域福祉活動の充実を図ることを目的に開催
- 歳末たすけあい事業
- 80歳以上のひとり暮らし高齢者や、ねたきり高齢者に対して、一人3千円を贈呈
- 地区社協支援事業
- 民生委員・児童委員協議会への支援と助成事業
- 地域福祉活動計画事業
- 第2次組織発展強化計画の策定・第2次都留市地域福祉活動計画ダイジェスト版の配布
- 社会福祉資金貸付事業
- 生活困窮世帯に対し、一時的に5万円を限度に貸付を実施
- 福祉バザー事業
- 各家庭から遊休品を提供していただき、福祉バザーを11月の最終日曜日に実施

3 ふれあいのまちづくり事業

- 都留市ボランティアセンターの運営
- 住民の主體的な地域活動への参加を促進するための相談窓口の開設、ボランティア養成、広報・啓発、情報提供、ネットワークづくり、コーディネート業務などボランティア活動推進全般の業務を実施
- 都留市ボランティア連絡会の支援
- 都留市ボランティアまつりの開催
- 市内のボランティアの力を結集して、ふれあいステージ、交流・体験コーナー、食のコーナー、福祉シヨップ・フリーマーケットコーナー、防災コーナー、展示コーナー、被災地復興支援活動コーナーなど実施
- 地区ボランティアコーディネーター設置事業
- 災害救援ボランティア・福祉救援ネットワーク活動事業
- 大規模な災害に備え、災害ボランティアセンター設置運営訓練、高校生災害ボランティアスクール等を実施
- 災害ボランティアセンター運営検討委員会の開催
- 福祉教育推進事業
- ボランティア活動推進校事業
- ボランティア団体助成事業
- 各種ボランティア養成事業
- ボランティア入門講座、在宅福祉ボランティア講座、児童・生徒のボランティア体験学習等
- 総合相談事業
- 毎月第1・第3金曜日に相談員として司法書士による心配ごと相談の実施

- 月曜日から金曜日（祝日を除く）に職員（精神保健福祉士・社会福祉士）が日常生活での様々な困りごとや悩みごと等の一般相談に対応
- ふれあい・いきいきサロン
- 身近な地域を拠点に、住民である高齢者とボランティアとが、それぞれの興味や関心に合わせて協働で企画をし、共に運営する仲間づくりの場をつくり、早期の介護予防活動の推進を図る

● ふれあい子育てサロン

- 親の孤独化の防止や仲間づくり、地域で安心して子育てができる環境づくりなど親子一緒にのサロンを開催

● いこいのひろば

- 地域の方々、障がいのある方々、学生が一体となり誰もが充実して楽しく過ごすことのできる地域づくりを目的とし、文化・スポーツ・レクリエーション等の内容を企画し、いこいのひろばを定期的に開催

● 地区ふれあい福祉集会

● 福祉医療健康講座

● 老人の幸せの里づくり事業

● おふくろの味・知恵袋交換会

● 都留市住民参加型有償在宅福祉サービス事業

- 高齢者や障がい者、子育て中の家庭、ケガや病気等で一時的に生活に支障をきたしている方に対して、公的サービスでは対応できないようなニーズについて有償で生活支援サービスを実施

● 都留市支え合い（地域包括ケア）ネットワーク会議

- 福祉課・長寿介護課・健康子育て課・社会福祉協議会四者での意見調整・情報交換会

● 地区の保育園および子育て支援センターとの連携

● 障がい者スポーツの振興

4 共同募金配分金事業

- 善意による住民の募金の配分金を効率的に活用し、社会福祉事業に役立てることを目的として、10月1日から3月31日まで共同募金活動を実施

5 福祉サービス利用援助事業

- 様々なサービスを適切に利用することが困難な方（認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者）を対象に福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを実施

6 障害者社会参加促進事業

- 奉仕員等（点字奉仕員・手話奉仕員）養成事業
- 点字・声の広報など発行事業
- 当事者組織の支援の実施

7 在宅福祉推進事業

- ふとん丸洗いサービスの実施
- 給食サービスの実施
- 日常生活に支障のある高齢者、重度の障がい者等に食生活の改善及び健康増進を図るとともに地域住民によ

る安否確認を行うことを目的に、毎日型食事サービスを実施

8 生活福祉資金貸付事業

●低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援

9 ファミリー・サポート・センター事業

●子育てで何か困った時、手助けしてほしい人と手助けできる人が会員となり、地域の中で、子育てを支え合う有償サービスを実施

10 地域ふれあい健康推進事業

●都留市内の7地区において地域住民主体による介護予防活動を展開

11 おでかけ元気促進事業

●ふれあいいきいきサロンに対し、物品購入等サロンの整備

12 福祉バス運営事業(みどり号)

●老人クラブや福祉団体などの社会福祉活動の利便を図るための福祉バスを運行

13 善意銀行事業

●市民から寄せられる善意の預託・払い出しを行う

14 社会福祉基金事業

●善意銀行より繰り入れた寄付金を積み立て、安定した社会福祉事業の推進を図ることを目的に実施

15 地域見守りネットワーク事業

●身近な地域の中で見守り声かけ活動を展開し、生活課題の早期発見・早期支援を行う。

16 生活支援サービス体制整備事業(新規)

●生活支援・介護予防サービスの把握及び創出
●支援ニーズの把握
●関係者間のネットワークの構築
●ニーズとサービスのマッチング
●サービス・支援の担い手となるボランティア等の育成

介護サービス事業

1 居宅介護支援事業

●要介護者・要支援者に対してのケアプラン作成・認定調査等

2 訪問入浴介護事業

●要介護者に対して、居宅における入浴サービスを実施

3 訪問介護事業

●要介護者に対してホームヘルパーを派遣し、できる限り自立した日常生活を営むことができるよう援助

4 介護予防訪問介護事業

●要支援状態の維持若しくは改善を図り、できる限り自立した日常生活を営むことができるよう援助

5 介護予防・日常生活支援総合事業(訪問介護)

●要支援1又は要支援2の状態にある高齢者・チェックリスト等で総合事業の対象者とされた「事業対象者」に対し、適正な介護予防訪問介護を提供

6 介護予防軽度生活支援事業

●介護保険非該当者等にホームヘルパーの派遣し、軽易な日常生活上の援助と自立を支援

7 通所介護事業

●要介護者に対して送迎、入浴・昼食・体操やレクリエーションなどを提供し、できる限り自立した日常生活を営むことができるよう援助

8 介護予防通所事業

●要支援者に対して自立した日常生活を営むことが出来るよう機能訓練等を行うことにより、利用者の心身機能の維持・改善の支援

9 介護予防・日常生活支援総合事業(通所介護)

●要支援1又は要支援2の状態にある高齢者・チェックリスト等で総合事業の対象者とされた「事業対象者」に対し、適正な介護予防通所介護を提供

10 生きがい通所サービス事業

●介護保険非該当者等に対して、生きがいと社会参加を促進し、要介護状態になることを防ぐため、デイサービスを提供

11 重度障害者訪問入浴事業

●身体障がい者に対し、居宅における入浴サービスを実施

12 自立支援居宅介護事業

●障がい者・障がい児に対して入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を実施
●知的障がい者又は精神障がい者に対して行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援助、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を実施

●視覚障がい者に対して外出時において、同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援助、排せつ及び食事等の介護その他外出する際に必要な援助を実施

13 障害者移動支援事業

●障がい者等に対して、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援

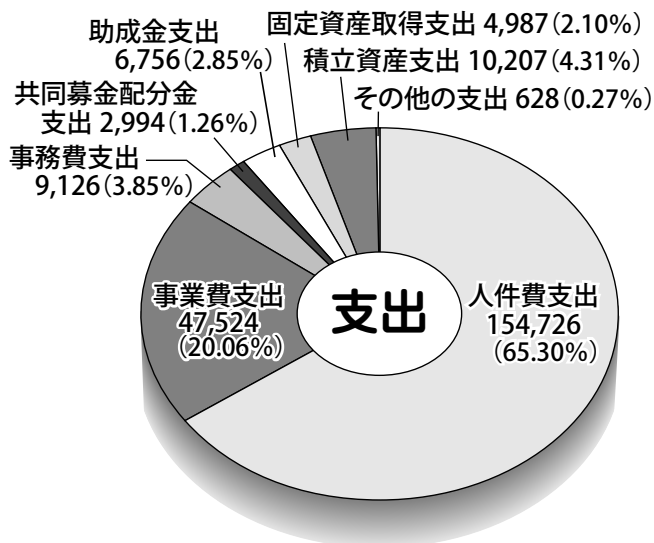
14 基準該当生活介護事業

●障害者総合支援法に基づき、障害区分認定を受けた身体障がい者(内部障がいや肢体不自由な方)に対しに対してデイサービスを提供し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう援助

平成29年度 都留市社会福祉協議会 当初予算

単位：千円

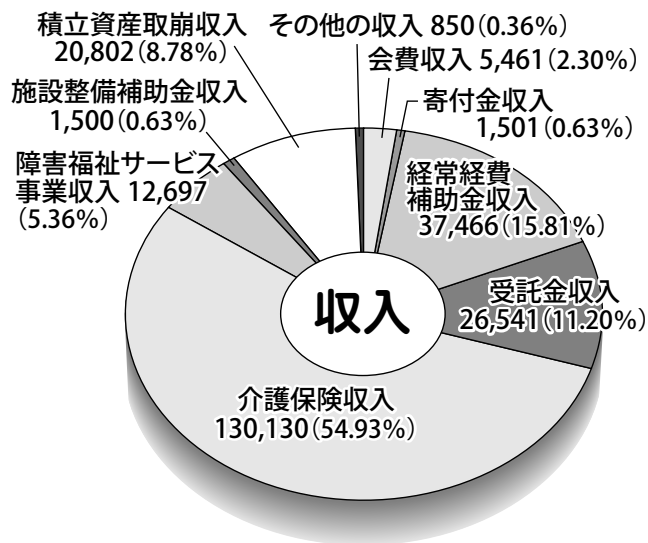
支出 236,948千円



【その他の支出内訳】(628)

貸付事業支出	195
負担金支出	163
その他の活動による支出	20
予備費支出	250

収入 236,948千円



【その他の収入内訳】(850)

貸付事業収入	200
事業収入	18
負担金収入	250
受取利息配当金収入	64
その他の収入	318

ファミリー・サポート・センターだより



五月晴れの空に木々の緑が美しい季節となりました。ファミサポでは、交流室を会場として様々なイベントを開催しています。会員さんだけでなく、どなたでも参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。お待ちしております。

平成29年2月24日にファミサポ交流会「親子で一緒に遊ぼう」を行いました。親子で一緒におもちゃを作ったり、触れ合ったりする中で親も子も自然と笑顔に！心も体もボカボカの和やかな会となりました。



ファミサポ交流会 親子で一緒に遊ぼう

出来るところは
自分で挑戦しました。



ヒョーン！

膝の上でリズム遊び
笑顔いっぱいです。



音楽に合わせて
踊ったよ。

保育サポーター養成講座

平成29年度第1回目の保育サポーター養成講座を行います。子育てのお手伝いをするサポーター（提供会員）の講座ですが、子育て中のママさんにとっても、とても勉強になる講座ですので講座内容を見て受講したい講座を選んで参加することも可能です。託児も可能ですので幅広い方の参加をお待ちしています。子育ての手助けをしたい、空いている時間を社会の役に立てたいとお考えの方、是非、サポーター養成講座に参加してください。

★日 時：平成29年5月18日(木)・19日(金)・24日(水) 午前9時～午後4時（正午から1時間昼休憩あり）

★場 所：まちづくり交流センター 3階 多目的ホール

★持ち物：筆記用具、昼食、飲み物

★参加費：無料

★申込先：都留市ファミリー・サポート・センター(まちづくり交流センター1階) ☎43-1330



社協嘱託職員募集

① 職 種

介護支援専門員

② 内 容

ケアプランの作成等のケアマネジメント業務

③ 応募資格

介護支援専門員、普通自動車免許（AT 限定可）

④ 必要経験

不問

⑤ 募集人数

若干名

⑥ 勤務時間

8時30分から17時15分



⑦ 休 日

土・日・祝日・年末年始

⑧ 給 与

- ・給与月額 196,250 円
- ・特殊勤務手当 5,000 円
- ・通勤手当 職員給与規定による

⑨ 各種加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険

⑩ 雇用期間

採用日から平成30年3月31日まで
（契約更新あり）

⑪ 申し込み・提出書類（随時）

履歴書、資格証等の写し（持参または郵送）

⑫ 選考方法（面接）

後日、面接日時を連絡します。

社会福祉協議会 一般会費のご協力をお願いします

平素から社会福祉協議会の事業推進につきまして、深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

当社会福祉協議会は市内での地域福祉事業をはじめ、様々な福祉事業に取り組んでおり、今回ご協力をお願いいたします一般会費は法人運営事業、地区社協の活動費、ふれあいのまちづくり事業、福祉バス運営事業や、社会福祉協議会の運営に必要な事業費として、地域での福祉事業推進のため大きな役割を果たしております。今後多様化する福祉ニーズへの対応と、より充実した福祉事業を推進していくため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

① 一般会費（700円）

各地区自治会をととして市民の皆様からいただく会費

② 特別会費（3,000円）

福祉団体などからいただく会費

昨年は7,716世帯（一世帯700円）より一般会費を納入していただきました。



子育てサークル活動支援

誰もが住みよい福祉のまちづくりを進めるため、地域の中で自主的に活動している子育て支援ボランティア団体・グループに対して、今年度より新たに助成金の交付制度をスタートいたします。

【助成の対象】 都留市に活動拠点を置く子育て支援ボランティア団体・グループ

【助成金の額】 1団体当たり5万円を上限とする。ただし、助成金総額は本会の予算の範囲内とする。

【助成対象となる経費】 助成事業に直接必要となる経費で、当該年度末までに経費支出が完了するものに限る。

例) 講師謝礼、勉強会等会場費、会議時における茶菓子代、飲料代、チラシ等の印刷費、情報誌の郵送代、活動時の賠償責任保険料、活動に直接必要な消耗品費、車輛燃料代 など

※団体構成員の報酬、家賃、水道光熱費、宴会費等は対象外となります。

【助成申請期間】 平成29年6月1日～平成29年7月31日

広報モニター募集!!

わかりやすく親しみやすい広報活動を進めるため、社協広報誌「つるの福祉」についてのご意見をお寄せいただく広報モニターを募集します。皆様のご意見を是非、お聞かせください。

内 容

社協広報誌「つるの福祉」の内容やレイアウトについてのご意見、ご感想を報告していただきます。

募集人数

10人 ※応募者多数の場合は抽選にて決定いたします。

応募資格

都留市在住で18歳以上の方

募集締切

平成29年6月30日(金)

申込み・お問合せ

都留市社会福祉協議会
☎ 46-5115

各種教室会員募集のお知らせ

都留市社会福祉協議会が推進している「老人のしあわせの里づくり事業」では、各種教室を開催しています。

高齢者による自主的な教室で、運営も高齢者で行っています。

現在開催されているのは、民謡・詩吟・舞踊・囲碁・将棋・大正琴・歌謡(カラオケ)の七つの教室で、「都留市まちづくり交流センター 1階 交流室和室」で、月一回～二回みなさんで練習に励んでいます。

また、一年間の練習の成果の発表会として、毎年三月にうぐいすホール(小ホール)で「おさらい会」を開催しています。

みなさんも、生きがい社会参加の機会として、教室で楽しい時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



お問合わせ 都留市老人クラブ連合会

☎ 46-5115 (安藤) までお願いします。

各教室の詳しい情報をお伝えします。

総合相談所カレンダー



ひとりで悩まず、まずは相談しませんか！

困っていませんか？悩んでいませんか？家族のこと、介護のこと、近所のこと、こころの健康のことなど、私たちの生活の中には様々な困りごとや悩みごとがあると思います。社会福祉協議会では今年度より精神保健福祉士を新たに配置し、相談窓口の拡充を図りました。日常生活での様々な困りごと、悩みごとについて精神保健福祉士・社会福祉士が相談に応じます。ご相談にあたってのプライバシーを尊重し、秘密は厳守いたします。

★心配ごと相談(簡裁法律相談)

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間 午後1時～午後4時

相談員：山梨県司法書士会、
司法書士総合相談センター所属司法書士

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を精神保健福祉士・社会福祉士がお受けします。電話相談と社協窓口相談を受付ており、匿名での相談も可能です。相談内容は厳守されます。専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日(祭日は除く) 午前8時30分～午後5時15分

相談場所・問い合わせ先 都留市社会福祉協議会 ☎ 46-5115 都留市下谷2,516番地1 いきいきプラザ都留

要予約

5月

12日(金) 高尾直裕 司法書士事務所

19日(金) 藤江 司法書士事務所

6月

2日(金) 天野 清 司法書士事務所

16日(金) 篠田貴子 司法書士事務所

7月

7日(金) 高尾直裕 司法書士事務所

15日(金) 藤江 司法書士事務所

第35回 都留市社会福祉大会記念式典被表彰者

平成29年2月10日（金）、市内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉活動に功績のあった方々の表彰を行うとともに、厚生労働大臣表彰や全国社会福祉協議会会長表彰、山梨県社会福祉協議会会長表彰の栄に輝いた方々の顕彰を行いました。

式典終了後には「笑う門には福きたる」～被災地に笑顔と元気を届ける～と題し、中村健司氏にご講演を頂きました。

受賞された皆様おめでとうございます。



厚生労働大臣表彰 (敬称略)

● ボランティア活動功労(個人)

江草 廣

● 全国社会福祉協議会会長表彰

● 社会福祉施設功労

福島春美

● 山梨県社会福祉協議会会長表彰

● 民生委員・児童委員

小笠原 一郎、三枝和子、宮本節子、

● ボランティア活動功労(個人)

天野好恵、上原幸子、大津さちあ、
志村満子、下川武子、根本陽子、
山本正子

● ボランティア活動功労(団体)

サンマジック、手話&ステップ「ニ
ユークレイン」、つみかごの会、
都留市失語症友の会「水車」、
都留市造花づくりボランティア、
都留詩友会、都留舞踊連盟東山流夢
都会、都留保育所連合会、
みどりの会

● 都留市市長表彰

● 民生委員・児童委員

井上敏子、大森初枝、小俣みち子、
金子富士子、小林和美、小宮正廣、
三枝忠之、杉山あけみ、武井美由樹、
田代重雄、花田聖恵、藤江啓一、
堀田慶三郎、矢野文宣、渡邊喜代美
● ボランティア活動功労(個人)

板倉京子、笠井紀枝、小林幸子、
坂田幸子、佐藤喜美代、滝口ちさ子、
竹俣吟子、竹俣忠洲、土屋洋子、

長岡久子、根津幸子、谷内正章、

山口ゆき子、山田 静、山本孝子、

吉田富士子

● ボランティア活動功労(団体)

アコール男声部、ガールスカウト山
梨県第10団、コスモスアカデミー、
ザ・ペッツ、サークル笛の音、
ボランティアクラブ和

● 老人クラブ活動(個人)

大野慎一

● 都留市社会福祉協議会会長表彰

● 民生委員・児童委員

秋山つや子、井上有美子、長田久雄、
亀田美千子、小林秀昭、坂田徳行、
重森重子、志村正子、杉田よし子、
鈴木 隆、高畑由巳子、戸澤宣子、
羽田ひで子、平井三郎、宮澤みつよ、
谷内英敏、渡邊 茂、渡邊きみ代

● ボランティア活動(個人)

内野珠美、梅木利枝子、奥秋富子、
小澤信一、小野涉子、加藤典江、
佐藤しづ子、珠久香代子、鈴木令子、
竹田ふみ子、奈良和代、平井静子、
藤江喜美子、渡邊尚美

● ボランティア活動(団体)

エレキ大正琴だんだんの会、
おしどりの音楽会、車椅子社交ダン
ス普及会(矢車草の会)、
じよいそーらん舞鶴、
はつらつ学園学級、ビリーヴ、
フラ・オ・ケアラ、ブラウンライス

都留市社会福祉協議会会長感謝状

● 金品寄附(個人)

小俣幸夫、澁澤栄一、渡辺富士夫

● 金品寄附(団体)

都留市児童生徒連絡協議会、
リフォームボランティア

● 労力提供(個人)

高橋あや子

● 都留市老人クラブ連合会会長表彰

● 老人クラブ活動(個人)

天野栄一、天野照子、小石澤榮子、
小林一朗、小林和明、佐藤勝子、
清水正賢、高部鈴枝、羽田喜久男
● 都留市老人クラブ連合会会長感謝状

● 老人クラブ活動(個人)

山岸郁子、和光善治



禾生地区社会福祉協議会活動紹介 part 1

平成29年3月29日(水) 午後3時より禾生地域コミュニティセンターにて「ふれあい福祉集会」を開催いたしました。

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成するため、都留市福祉保健部長寿介護課高齢者支援室地域包括支援センター職員の布施由美子氏をお招きし、「認知症サポーター養成講座」を行いました。当日は19名の方々が受講し、わかりやすく紙芝居を使った説明などで認知症の方と接するときの心構え等を学びました



赤い羽根共同募金 結果報告

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年(昭和22年)に、市民が主体の取り組みとしてスタートし、昨年度で運動創立70年を向かえました。共同募金運動は自治会や地域福祉に関わる諸団体の協力と地域住民の参加により多くの募金が集められ、都留市は平成28年10月1日〜平成29年3月31日の期間で募金活動を行い、合計4,880,564円の募金が集まりました。

集まった募金の70%は、都留市をよくするために使われます。残りの30%は、都留市以外の山梨県内の広域的な課題を解決するため、福祉施設等に配分され使われています。また、大規模災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

募金名	金額
家庭募金	2,286,774円
街頭募金	190,367円
大口募金	2,037,277円
職域募金	308,352円
自動販売機募金	57,782円
利息	12円
合計	4,880,564円

ご協力くださいました
皆様ありがとうございました。



善意 銀行への寄付

平成29年1月〜3月の寄付
福祉のために(敬称略)

- ペットボトルキャップ多数
 - 岩村幸子、引野田老人クラブ、長坂とよ子、今井修二、山谷花子、ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院、法能ペットボトルキャップの会、白井陽子、小林浩太郎、山口民士、坂田ひろみ、佐藤育子・内川知子、小俣貞一、匿名
- プルタブ多数
 - 三枝 花、金子洋一、都留市野球連盟、匿名
- ペットボトルキャップ多数・プルタブ多数
 - 北見綾子、佐藤和徳、坂田ひろみ、山口昇子、宝友会、安留哲夫、山谷花子
- 2017年カレンダー、使用済み切手
 - 石原宏之
- 使用済み切手多数
 - 河野迪治
- 手縫いぞうきん
 - おちゃんくらぶ
- 使用済み切手多数、B5変形1冊、B5用紙3冊、B41冊
 - 手話アンドステップ ニュークレイン
- 牛乳パック、白タオル70本
 - 匿名
- ペットボトルキャップ多数、プルタブ多数、使用済み切手多数
 - 坂田ひろみ
- プルタブ多数、牛乳パック多数
 - 匿名
- 牛乳パック多数、雑貨(新品)
 - 牛田幸子
- プルタブ、ペットボトルキャップ、牛乳パック
 - 与縄ひまわりの会
- ペットボトルキャップ多数、使用済み切手
 - JR東海
- 洗い済ペットボトルキャップ多数102kg、プルタブ多数10kg、使用済み切手多数
 - 天理教ボランティアの会
- 金5,791円
 - YBC会長 小林正宣
- 金7,900円
 - 東桂小学校プルタブ換金
- 金564円
 - 都留市はつらつ鶴寿大学
- 金10,000円
 - 渡辺富士夫(東日本大震災被災者へ)

給食サービス事業

東桂保育園、三吉保育園、盛里保育園の園児たちが「配食サービス利用者の皆さんへ渡してください」と来所されました。手作りのプレ

ゼントを作成していただき、利用者の皆さんへお渡ししました。「ありがとう」「とても嬉しい」など多くの声を頂いています。東桂保育園、三吉保育園、盛里保育園の皆さん、ありがとうございました。



東桂保育園



三吉保育園



盛里保育園

ぼられんだより



no.36

都留市ボランティア連絡会は、市内のボランティア相互のネットワークを拡充し、ボランティア活動の推進について、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴（自主性、自発性）を考え、ゆるやかなネットワークづくりを進めています。これから、ますますボランティアの輪を広げていきたいと考えています。

都留市音頭保存会連盟からのお知らせ

恒例の音頭保存会教室が始まります。

日 時：毎月第3金曜日

午後1時30分より

場 所：吉廣（大神宮前）

連絡先：43-2066

指導者：藤江 達子



地区ボランティアコーディネーター活動紹介

のびのび興譲館クッキング塾の一環として、平成29年2月18日、2月25日にわたり、親子クッキング教室“おふくろの味・知恵袋交換会”を開催しました。

講師は佐藤袈裟江さんが担当し、運営のサポーターとして、各地区のボランティアコーディネーターが協力してくれました。14組の親子が参加し、美味しい家庭料理を作って会食しました。



YOUR HOUSE PROJECT



80歳のスーパーおばあちゃんと
大学生がまちづくりのために
強力タッグを組んだ!!



★いっしょに勉強しよう（小・中学生 1回100円）

大学生・元教員が中心になって教えます。

★こどもたち、お年寄りに温かく栄養満点のごはんを。

大 人 300円（65歳以上 200円）

こども 200円（高校生以下）

【場所と時間】

・学習支援は「まちづくり交流センター会議室1」（変更あり）で毎週木曜日17時～20時（祝日は除く）
（5月11日からスタート）

・食事は「ぴゅあ富士 調理室」で月に1回
毎月最後の木曜日18時～20時30分

◎YOUR HOUSEでは一緒に活動してくださる方を募集しております。

（学習支援・食事づくりなど・・・）

お手伝いをしてくださる方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ】

「YOUR HOUSE」事務局

☎ 080-3502-7990 長谷川

ボランティア活動保険について



平成29年度ボランティア活動保険の加入申込みを受け付けております。

保険が支払いする主な場合

【ケガの補償】

- ・清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。
- ・ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなった。
- ・食べたお弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。

など様々な活動中の怪我や事故を補償します。補償期間中の途中で加入される場合も右記の保険料になります。その他、ボランティア行事用保険もあります。活動内容によって選ぶことができますので、随時ご相談ください。

ボランティア活動保険

年間
保険
料

基本タイプ Aプラン…350円

天災タイプ Aプラン…500円

基本タイプ Bプラン…510円

天災タイプ Bプラン…710円

※天災タイプでは、基本タイプ+天災（地震・噴火・津波）による怪我も補償します。災害ボランティアとして、被災地へ行く時には、地元の社協で保険加入手続きを済ませてからお出かけください！

「ラブ&ピース」



都留市ボランティアマスコット

ボランティアセンターつうしん

都留市内のボランティア活動の様子を幅広くお伝えする「ボランティアつうしん」をお届けします。自分のため、そして地域社会のために身近でできるボランティア活動に参加してみませんか！ どしどしボランティア情報を寄せてください！

ボランティアの
輪を広げよう！

地区ボランティアコーディネーターの紹介

地区ボランティアコーディネーターは、あなたの身近な地域の中でボランティア活動に関する相談・助言・活動支援を行っています。

- ・ボランティアに関心があるけれど、どんな活動があるかわからない。
- ・自分に出来ることで人や地域に役立つことがしたい。

などお気軽にご相談ください。



上原幸子 (谷村地区)
☎43-5460



篠原日文 (谷村地区)
☎45-8833



久島君子 (谷村地区)
☎43-3826



望月鶴代 (開地地区)
☎45-2636



荻窪恵子 (三吉地区)
☎43-6473



森嶋きよ子 (宝地区)
☎43-5965



日向徳子 (盛里地区)
☎48-2256



小林小夜子 (東桂地区)
☎43-6249



斎藤みつよ (東桂地区)
☎43-5718



市川美奈子 (禾生地区)
☎43-8021



渡邊美智子 (禾生地区)
☎43-4967



平成29年度 手話奉仕員養成講習会 (入門・基礎編)

聴覚障がい者のよき理解者として広く奉仕活動を実践するボランティアを育成し、障害があっても不自由を感じることなく安心して生活できる福祉コミュニティづくりを目的として手話奉仕員養成講習会を開催します。

入門から基礎編まで系統的に学習していただけるよう、聴覚障がい者と手話通訳者がペアで、わか

りやすく指導してくれます。「手話を覚えて聴覚障がい者と話したい」「自分にできることでなにか役に立ちたい」「将来手話通訳の仕事をしたい」など関心のある方にとっては、身近な場所で学べる絶好のチャンスです。

この機会に是非、ご参加ください。みんなで一緒に楽しく手話を学びましょう。

主 催：都留市社会福祉協議会

対 象：手話に関心があり全過程に参加可能な方

定 員：30名

日 時：入門・・・平成29年5月29日～10月10日

基礎・・・平成29年10月16日～平成30年3月26日

毎週月曜日午後7時～9時

※月曜日が祝日の場合は翌日火曜日実施

場 所：いきいきプラザ都留 2階機能訓練室

参加費：無料



お申し込み・問い合わせ先は
都留市社会福祉協議会内

都留市ボランティアセンター ☎46-5115 FAX46-5103

山梨県シルバー作品展

日時 5月19日(金)～21日(日)
会場 山梨県立図書館(甲府市)



県内各地で開催された高齢者作品展において、代表となった優秀作品の展覧会が開催されます。都留市からは、10点の作品が展示されます。会場は甲府市の県立図書館です。ぜひご覧ください。優秀作品として都留市から出品される方は次のとおりです。

日本画の部	功刀喜美子	新田 其子	小俣 武
洋画の部	内藤 敏和	小野 泰雄	秋山 秀子
工芸の部	中島 房子		
写真の部	板津 松男	藤本 紘一	佐藤 政利

ふれあい ゲートボール大会開催



第37回ふれあいゲートボール大会を開催します。この大会は9月30日に行われるいきいき山梨ねりんピック2017・山梨県シニアゲートボール大会の予選会として開催します。メンバーが市内の方なら、合同チームでも参加できます。本大会の上位2チームが県大会に出場できますので、ふるってご参加ください。

主催 都留市老人クラブ連合会
共催 都留市ゲートボール協会
日時 6月8日(木)
雨天の場合は9日(金)
場所 小形山・大輪スポーツ広場
参加資格 60歳以上
参加費 1チーム 2,000円
申込締切 5月19日(金)



市老連情報についての問合せ・申込みは
都留市老人クラブ連合会事務局(都留市社会福祉協議会) ☎46-5115へお願いします。

絵手紙特集

「ひまわり会」の 絵手紙紹介

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。絵が上手いから描くのではなく、誰かに喜んで貰いたい、そんな気持ちを伝えるために描きます。飾らない絵と言葉を、身近な家族、そして親しい友人に送ってみてはいかがでしょうか。



小沢 国雄 作